

テーマB

1 必須提案事業

- ・ 海岸防護施設の健全度調査

回転翼ドローンを用いたカメラ撮影により、港湾施設（テトラポット等）の状況の把握と詳細状況調査を台風発生後に実施。

2 事業費

12,000千円以内（税込）

※ 1事業者を採択予定

※ 飛行に必要な許可・承認申請手続き、事業実施地域への移動等、事業実施に係る経費をすべて含む。

別紙B

3. 必須提案事業で想定される成果物

実施場所	神戸市 須磨～和田岬間の約 6 k m の護岸防護施設	
飛行予定範囲	下図参照	
離発着予定地点	Section1	須磨海岸内砂浜上
	Section2	雨水敷
	Section3	遠矢浜野球場
実施時期	令和 2 年 8-10 月頃	
実施スケジュール	令和 2 年台風発生後に 1 回実施	
納品スケジュール	台風発生後 1 週間以内に写真納品、2 週間以内に 3 次元データを納品	
実施回数	1 回（飛行範囲内の一連の調査の実施をもって 1 回とする）	
使用ドローン	回転翼機	
使用カメラ	可視光カメラ	
成果物	① オルソ画像及び Geotiff ② 写真測量による DSM データ(3 次元データ) ③ 報告書	
備考	・必ず 1 回は 2 セクション以上をまとめて計測すること。 ・レベル 3（補助者なし目視外）については、加点要素とするが必須ではない。 ・効率化の観点から、補助者ありの目視外は必ず実施すること。	

